



日中笹川医学協カプロジェクト

笹川医学奨学金進修生同学会事業

2020 年度事業報告書

笹川医学奨学金進修生同学会

公益財団法人 日中医学協会

目次

1 短期診療技術研修	1
1.1 腹腔鏡実用技術研修(湖南省)	2
1.2 腹腔鏡実用技術研修(吉林省)	3
1.3 睡眠呼吸障害研修(新疆ウイグル自治区)	4
2 中長期研修	5
2.1 腹腔鏡研修(吉林大学中日聯誼医院)	6
2.2 腹腔鏡研修(中南大学湘雅二医院)	6
2.3 高血圧、睡眠呼吸疾病研修(新疆ウイグル自治区人民医院)	7
3 地域医療支援活動	8
3.1 四川省都江堰地区医療支援活動	9
3.2 四川省雅安地区医療支援活動	10
3.3 新疆ウイグル自治区和布克賽爾県医療支援活動	12
4 支部学術会議	14
4.1 西南地区支部学術交流会	15
4.2 華南華東華中地区支部学術交流会	18
4.3 西北地区支部学術交流会	21
4.4 东北地区支部学術交流会	23
4.5 華東地区支部学術交流会	26
4.6 天津河北地区支部学術交流会	29
5 日中共同フォーラム	32
5.1 中薬ハイエンドフォーラム	33
6 広報活動	36
6.1 『笹川生通訊』2020 年特刊	37

1 短期診療技術研修

1 短期診療技術研修

1.1 腹腔鏡実用技術研修(湖南省)

期 間	2020年9月10日(木)～2020年9月11日(金)
会 場	湖南長沙通程国際大酒店
実施責任者	李永国 中南大学湘雅二医院教授(第1期生)
受 講 者	外科医師26名(東北、華北、華中)
研 修 内 容	中南大学湘雅第二医院の先生方が講師を務め、実際の症例動画を用いて手術全体の流れと手技について講義



集合写真と講義

報告: 本研修には、これまで笹川同学会主催の腹腔鏡研修に参加した東北、華北、華中在住の医師も参加した。講義終了後、研修生からそれぞれ、所属病院での実践報告と、診療時や手技に関する疑問点などを発表してもらい、講師と研修生全員で意見交換を行った。

1 短期診療技術研修

1.2 腹腔鏡実用技術研修(吉林省)

期 間	2020年9月23日(水)～2020年9月24日(木)
会 場	吉林大学中日聯誼医院
実施責任者	趙樹華 吉林大学中日聯誼医院教授(第4期生) 孫立波 吉林大学中日聯誼医院胃腸外科教授(第19期生)
受講者	外科医師26名(吉林省)
研修内容	吉林大学中日聯誼医院の先生方による講義



講義

報告: 本研修には「3D 腹腔鏡胃がん根治手術」、「結直腸がんの腹腔鏡 NOES 手術」、「完全腹腔鏡胃手術後の消化器再建方法」など、研修生にとって非常に需要度の高いテーマで講義が行われ、多くの質問が寄せられた。

1 短期診療技術研修

1.3 睡眠呼吸障害研修(新疆ウイグル自治区)

期 間	2020年10月12日(月)～2020年10月16日(金)
会 場	新疆ウイグル自治区人民医院高血压センター
実施責任者	李南方 新疆ウイグル自治区人民医院副院长・高血压センター長 (第7期、第40期生)
受 講 者	医師30名(新疆ウイグル自治区南地区)
研 修 内 容	新疆ウイグル自治区人民医院の先生方による講義



講義と直接指導



集合写真

報告: 本研修には睡眠呼吸障害の発生機序や睡眠時無呼吸の心血管疾患への影響等について対面・オンラインでの講義と現場で直接指導を行い、研修生の睡眠呼吸障害に対する知識と診断技術を大いに高めた。

2 中長期研修

2 中長期研修

2.1 腹腔鏡研修(吉林大学中日聯誼醫院)

期 間	2020年10月～2021年3月
場 所	吉林大学中日聯誼醫院
実施責任者	孫立波 吉林大学中日聯誼醫院胃腸外科教授(第19期生)
受 講 者	張帥(長春中醫藥大學附屬三院普外科醫師) 徐華(長春微創肛腸醫院普外科醫師)
研 修 内 容	胆嚢、ヘルニア、肝臓癌の腹腔鏡手術指導
 <p>直接指導</p>	

2.2 腹腔鏡研修(中南大学湘雅二醫院)

期 間	2020年10月～2021年3月
場 所	中南大学湘雅二醫院
実施責任者	李永国 中南大学湘雅二醫院教授(第1期生)
受 講 者	李冠(湖南省祁東縣人民醫院普外科醫師) 謝俊(湖南省衡東縣人民醫院普外科醫師) 向明磊(湖南省龍山縣人民醫院普外科醫師)
研 修 内 容	胆嚢、ヘルニア、肝臓癌の腹腔鏡手術指導

2 中長期研修

2.3 高血圧、睡眠呼吸疾病研修(新疆ウイグル自治区人民医院)

期 間	2020年10月～2021年3月
場 所	新疆ウイグル自治区人民医院
実施責任者	李南方 新疆ウイグル自治区人民医院副院长・高血圧センター長 (第7期、第40期生)
受 講 者	艾合麦提江・凶爾迪(新疆ウイグル自治区庫爾勒市中医医院心内科医師) 巴提馬・吐爾斯坦(新疆ウイグル自治区馬瑪納斯県中医医院内科医師) 馬衣拉・麦麦提玉素甫(新疆ウイグル自治区喀什地区第一人民医院心内科 医師)
研 修 内 容	高血圧病、睡眠呼吸疾病診療指導

3 地域医療支援活動

3 地域医療支援活動

3.1 四川省都江堰地区医療支援活動

実施日	2020年9月3日(木)
場所	四川省都江堰医療センター
実施責任者	冉玉平 四川大学華西医院皮膚性病科教授(第4期生)
参加者	冉玉平教授、都江堰医療センター皮膚科医師
活動内容	①講義 ②病棟回診



冉玉平教授による講義



現地医師と病棟回診



集合写真

報告：四川省における地域医療支援活動は、省都である成都市北方の山岳地帯の入口にある都江堰市全域の皮膚科の診療レベル向上を目的に、3年前から毎年2回、都江堰市医療センター(二級病院から三級病院に昇格)に都江堰市及び都江堰市周辺の医師を集めて行っている。冉玉平教授が、新型コロナウイルス感染流行中における感染性上肢環状肉芽腫性疾患の治療についての実際の所見をもとに講義を行った他、参加医師とともに病棟を回診し、治療のアドバイスや真菌検査用サンプルの採取方法等の実地指導を行った。

3 地域医療支援活動

3.2 四川省雅安地区医療支援活動

実施日	2020年11月12日(木)
場所	雅安職業技術学院附属医院
実施責任者	冉玉平 四川大学華西医院皮膚性病科教授(第4期生)
参加者	冉玉平教授、李忠金秘書長、都江堰医療センター皮膚科医師
活動内容	①講義、②病棟回診、現場指導③医療機器贈呈
 	
<p>講義</p> <p>病棟回診と現場指導</p>	
 	
<p>贈呈式</p>	
	
<p>集合写真</p>	
<p>報告: 今回の活動は、雅安職業技術学院附属医院皮膚科に勤務する20名余りの医師・看護師が参加した。冉玉平教授が新型コロナウイルス感染流行中における感染性上肢環状肉芽腫性疾患についての講義を行い、診断から治療までの一連の流れや注意すべき点など、例を</p>	

挙げながら丁寧に説明を行った。講義には、四川省宜賓市珙県人民医院の医師・看護師もオンラインで参加した。さらに、受講生からも現在対応している症例について診断や治療の方法を発表してもらい、それに対する評価と細かなアドバイスをを行った。受講生から、冉玉平教授の講義は非常に分かりやすく大変勉強になった、即実施して患者により良い医療を提供していきたい、との声が多く寄せられた。笹川同学会から雅安職業技術学院附属医院に无影灯と吸煙機が寄贈されました。両機器とも地方の病院では需要台数に対して保有台数が少なく、大変喜ばれました。

3 地域医療支援活動

3.3 新疆ウイグル自治区和布克賽爾県医療支援活動

期 間	2020年10月28日(水)
会 場	和布克賽爾県人民医院
実施責任者	李南方 新疆ウイグル自治区人民医院副院长・高血压センター長 (第7期、第40期生)
参加者	74名(新疆ウイグル自治区人民医院高血压センター医師と和布克賽爾県人民医院医師・看護師)
活動内容	①講義、②カンファレンス、病棟回診、③コミュニティークリニック訪問



カンファレンスと病棟回診



高血圧症に関する講義



郷/鎮衛生院(コミュニティークリニック)訪問



郷/鎮衛生院医師・看護師へのオンライン講義

報告：少数民族が多い新疆ウイグル自治区は、中国の中でも高血圧患者が多い地域で、罹患率は全国平均を上回っています。しかし、広域ゆえ医療が十分に行き届いておらず、また患者は、交通が不便等の事情で、都市部の病院（三級病院）に行けない。このような状況においては、県級病院（二級病院）や各県内に点在する郷（鎮）衛生院（コミュニティークリニック；一級病院）の機能を強化し、これらの病院で高血圧スクリーニングと適切な治療を継続して行っていくよう、人材と体制を整えることが必要である。今回の支援では、高血圧症（特に二次性高血圧）の診断・治療についての講義と、カンファレンス・病棟回診を通して実地指導を行った。さらに、郷（鎮）衛生院の医師・看護師にもオンラインで講義を行い、近郊の郷（鎮）衛生院には訪問して外来での実地指導と二次性高血圧患者のスクリーニングを教授した。また今回、李南方先生が2年前に第40期笹川生として来日した際に、京都大学大学院総合生存学館（思修館）でデータ処理技術を研究する趙亮准教授と共同開発した「高血圧診断ソフト」を実際に使用し、検証を行った。煩雑なスクリーニングを比較的簡単な操作で行うことが出来るため、早期の実用化に向けて、今後さらに検証を重ねていくとのことである。

4 支部学术會議

4 支部学術会議

4.1 西南地区支部学術交流会

開催日	2020年8月29日(土)
場所	貴陽東景ヒルトンホテル(貴州省貴陽市)
実施責任者	劉愛民 中国医学科学院北京協和医学院輸血研究所血液安全處處長(第8期生)
参加者	30名 本部及び貴州省、四川省、雲南省、重慶市の同学会会員
テーマ	中国の医学教育及びレジデントの標準化訓練
プログラム	<p>開会挨拶 劉愛民 中国医学科学院北京協和医学院輸血研究所(第8期生) 趙群 笹川同学会理事長(第10期生)</p> <p>講演① 李松 昆明医科大学学長(第8期生) 「中国医学教育の現状と課題」</p> <p>講演② 冉玉平 四川大学華西医院皮膚性病科教授(第4期生) 「ウイルス、真菌及び寄生虫による感染の画像診断」</p> <p>講演③ 樂榮生 四川大学華西公共衛生学院流行病・衛生統計学系教授 (第2期生) 「新型コロナウイルス感染状況及び予防対策」</p> <p>講演④ 熊宇 第三軍医大学第一附属医院口腔科教授(第34期生) 「総合病院口腔科レジデントへの規範化訓練実施を通して」</p> <p>会員情報交流</p>
 <p>趙群理事長挨拶</p>	



李松先生

冉玉平先生

榮榮生先生

熊宇先生



会場様子



集合写真

報告：貴州省、四川省、雲南省、重慶市在住の第2期生から41期生までの笹川生30名余りが参加し、交流を深めた。今回の学術交流会は「中国の医学教育及びレジデントの標準化訓練」をテーマとして行われ、実施責任者である笹川同学会常務理事の劉愛民先生（第8期生，中国医学科学院北京協和医学院輸血研究所血液安全處處長）が司会を務めた。趙群理事長（第10期生，中国医科大学教授）が開会挨拶で学術交流会への期待を述べた後、4名の笹川生が講演を行った。



2020年笹川医学奖学金同学会 西南地区分会

笹川医学奖学金同学会办公室

地址：北京市海淀区西直门北大街顺基路101号西楼
公寓C座0248
联系电话：010-62256266 15901208067
邮箱：sc1000@vip.163.com
网址：http://www.sskw.net

主办单位：笹川医学奖学金同学会 日中医学协会

支持单位：国家卫生健康委员会 日本财团

承办单位：笹川医学奖学金云南、贵州、四川、重庆分会

2020年8月29日

会议议程

会议主题

中国医学教育与住院医师规范化培训

会议时间

2020年8月29日（周六）

会议地点

贵州省贵阳市东景希尔顿酒店观山厅（地址：贵阳市观山湖区金阳北路277号）

会议日程

主持人：刘曼民（中科院输血研究所血液安全处处长 笹川8期生）

时间	主题	演讲嘉宾
13:30—14:00		签到
14:00—14:10	致辞	刘群 (笹川同学会理事长 笹川10期生)
14:10—14:50	中国医学教育现状及进展	李松 (首都医科大学校长 笹川8期生)
14:50—15:10	病毒、真菌及寄生虫感染的影像学诊断	尚玉平 (四川大学华西医院放射科教授 笹川4期生)
15:10—15:50	新冠病毒疫情与防控对策	侯永生 (四川大学华西公共卫生学院 流行病与卫生统计学教授 笹川2期生)
15:50—16:30	综合医院口腔专业住培实践体会	熊宇 (第三军医大学第一附属医院教授 笹川34期生)
16:30—17:30		自由交流
18:00—20:00		晚宴

参会同学名单

期别	姓名	省份	单位名称	专业
2	俞永生	四川	四川大学华西公共卫生学院 流行病与卫生统计学系	流行病学 (北京协和医学院)
2	丁学博	贵州	贵阳市疾病预防控制中心	预防医学
3	魏尧天	四川	四川大学华西医院	生物医学
3	刘光强	安徽	安徽医科大学第一附属医院	肿瘤化疗
4	肖文平	四川	四川大学华西医院	放射影像学
5	李华福	贵州	贵阳市第一人民医院	中医内科学
8	李松	安徽	首都医科大学	口腔医学
8	刘群	四川	中国医学科学院肿瘤医院 放疗科	生物化学
9	张福新	四川	四川大学华西公共卫生学院	儿少卫生学
9	孙成坤	四川	四川大学华西公共卫生学院	卫生监督学
10	赵群	辽宁	中国医科大学	小儿外科
12	李宏鑫	北京	四川大学	日语
14	陈耀廷	安徽	阜阳市人民医院	临床医学
15	曹勇	辽宁	中国医科大学附属第一医院	风湿免疫
15	许星	辽宁	中国医科大学附属第一医院	放射科
18	汪小红	安徽	安徽省疾病预防控制中心	预防
20	黄珍	四川	四川大学华西药学院	天然药物化学
21	李曼宇	四川	泸州医学院附属医院	消化内科
21	李康	安徽	首都医科大学	放射影像
22	徐晓峰	贵州	贵阳市第一人民医院	内科学
22	陈勇	重庆	重庆医科大学附属第一医院	心内科
23	王学博	重庆	重庆医科大学附属第一医院	超声
25	丁群芳	四川	四川大学华西医院	老年病学
25	苏菁	安徽	安徽省疾病预防控制中心	预防
27	李华刚	四川	四川大学华西医院	肝胆外科
29	魏华	重庆	重庆疾病预防控制中心 预防医学研究所	预防医学
29	袁立中	安徽	阜阳市人民医院	医学影像中心介入放射科
33	熊宇	重庆	第三军医大学西南医院	放射科
34	熊宇	重庆	第三军医大学第一附属医院	口腔科
34	熊元	贵州	贵州省黔东南州锦屏山医院	放射科
40	何海坤	安徽	安徽省疾病预防控制中心	放射科
41	尹松	重庆	重庆医科大学附属第一医院	儿科

4 支部学術会議

4.2 華南華東華中地区支部学術交流会

開催日	2020年9月5日(土)
場所	広州華厦大酒店(広東省広州市)
実施責任者	王甲東 中山大学教授(第1期生)
参加者	41名 広東・広西・湖南・福建・江西・海南省在住の同学会会員
テーマ	中国の分級診療の現状と課題
プログラム	<p>開会挨拶 李忠金 笹川同学会秘書長(第12期生) 王甲東 中山大学教授(第1期生)</p> <p>招待講演 李天石 北京大学深セン医院教授 「中国における医師の自由診療への道—理想と現実」</p> <p>笹川生講演① 吳 忠 海南省人民医院心内科主任医師(第22期生) 「海南自由貿易港建設による新政策下での分級診療に関する一考察」</p> <p>笹川生講演② 丘勇超 広州中医薬大学附属第一医院(第5期生) 「分級診療における民間病院の役割とオンライン診療」</p> <p>会員情報交流</p>



李忠金先生



王甲东先生



李天石先生



吳忠先生



丘勇超先生



講演会場様子



集合写真

報告：今回の学術交流会は、「中国の分級診療の現状と課題」をテーマとして行われた。分級診療は、現在の三級病院等の上級病院への患者の一極集中を抑制するため、二級病院や社区卫生サービスセンター等の下級病院をかかりつけの病院にする国家政策である。笹川同学会の李忠金秘書長(第12期生)の開会挨拶の後、このテーマに沿って3名が講演を行った。第1期から第39期までの笹川生計41名が参加して、交流を深めた。

2020年笹川医学奖学金同学会 广东、广西、湖南、福建、江西、海南 地区分会

笹川医学奖学金同学会办公室

地址：北京市海淀区西直门北大街联想路101号西直门
公寓C座0249
联系电话：010-62256266 15901208067
邮箱：sc1000@vip.163.com
网址：http://www.sskw.net

主办单位：笹川医学奖学金同学会 日中医学协会
支持单位：国家卫生健康委员会 日本财团
承办单位：笹川医学奖学金同学会广东地区分会

2020年9月5日

会议议程

会议主题

中国分级诊疗的现状存在的问题

会议时间

2020年9月5日（周六）

会议地点

广州华夏大酒店11楼会议中心C厅

会议日程

主持人：王甲东老师（健川1期生）

时间	主题	演讲嘉宾
14:00—14:30	签到	
14:30—14:40	致辞	李忠金秘书长 (健川12期生)
14:40—14:50	致辞	伊藤俊秀 (日本驻华使馆一等书记官)
14:50—15:30	多点执业之路在何方?	李天石 教授 (外请嘉宾, 北京大学深圳医院)
15:30—16:10	海南自贸港建设新改下的分级诊疗初探	吴忠 老师 (健川22期生)
16:10—16:50	浅谈分级诊疗中的民营医院和互联网医疗	丘勇超老师 (健川5期生)
16:50—17:30	自由交流	
18:00—20:00	晚宴	

参会人员名单

序号	姓名	单位名称	专业
1	高平东	中山大学附属医生	医学影像学
2	李忠金	中山大学附属二医院	超声、肝胆外科
3	陈伟明	广东省疾病预防控制中心	流行病学
4	高恩强	广州医科大学附属第二医院	妇产科
5	陈永雄	广州医科大学附属第二医院	神经内科
10	王少强	广州中医药大学第一附属医院	普外科
10	王少强	广州市人民医院	内科
10	刘泽林	华中科技大学协和深圳医院(南山医院)	急诊科, 内科, 神经病学
11	朱泽康	中山大学	肿瘤影像学
12	李忠金	笹川医学奖学金办公室	日语
13	李宝兴	肇庆学院附属医院	泌尿外科
15	吕兆勇	北海市长	核医学
16	陈金斌	广州市	放射医学
20	周金坤	湖南省人民医院(湖南中医药大学附属医院)	护理
20	魏文秀	暨南大学附属第一医院	急诊科
22	吴忠	海南医学院附属医院	内科
22	吴忠	广州市红十字会医院	妇产科
22	刘碧	广州市红十字会医院	内科, 急诊科
22	廖文坤	福建省疾病预防控制中心	病毒学
23	李书强	广东药科大学	中药学
23	李书强	广州南方医院	药学
25	程光坤	山西医科大学第二医院	护理
25	刘萍	湖南省岳阳市一医院急诊科	急诊科, 医学
26	陈国栋	广州市疾病预防控制中心	公共卫生(预防控制)
26	李书强	暨南大学附属广州红十字会医院	神经内科
27	吕忠	南方医科大学	中药学
28	陈海	南方医科大学第二附属医院	急诊
30	刘俊峰	中山大学附属第一医院	心内科
30	梁文进	广东省人民医院	麻醉科
29	魏文秀	疾病预防控制中心	放射医学
29	曹晓龙	南方医科大学	急诊外科
33	殷韵	深圳市宝安区人民医院	口腔
38	程永波	肇庆市附属医院	胸外科
29	刘忠坤	广东省人民医院	泌尿学
29	李书强	南方医科大学深圳医院	眼科
39	董永清	广东省人民医院	护理学(儿科, 重症监护)
39	陈飞	南方医科大学珠江医院	普外
39	刘莹	广东省医学院	药学
39	卢文进	华南理工大学广州学院	药学

日方参会人员

伊藤俊秀	日本驻华使馆一等书记官
------	-------------

4 支部学術会議

4.3 西北地区支部学術交流会

開催日	2020年11月7日(土)
場所	迎賓館3階円形会議室(河南省鶴壁市)
実施責任者	李国棟 西安交通大学外国語学院教授(第16期生)
参加者	34名 本部及び河北省、河南省、山東省、陝西省、四川省、山西省在住の同学会 会員、国内研修事業研修生
テーマ	レジデントの規範化訓練と問題点
プログラム	<p>開会挨拶 李国棟 西安交通大学外国語学院教授(第16期生) 李忠金 笹川同学会秘書長(第12期生)</p> <p>特別講演① 王瑞君 西安交通大学第一附属医院外来部主任、党支部書記、准教授 「新型コロナ感染状況におけるレジデントの規範化訓練の チャレンジとチャンス」</p> <p>講演② 趙傑剛 河南科技大学第一附属医院教授(第8期生) 「河南科技大学におけるレジデントの規範化訓練の紹介」</p> <p>講演③ 田素齋 河北医科大学第二医院教授(第22期生) 「レジデントの規範化訓練の管理経験について」</p> <p>会員情報交流</p>



李国棟先生挨拶



田素齋先生

報告:参加者は医療機能分化、「レジデントの規範化訓練と問題点」について、討論を行い、建設的な助言を多く提出した。



2020年笹川医学奖学金同学会 西北、山东、河南、河北 地区分会

笹川医学奖学金同学会办公室

地址：北京市海淀区西直门北大街联翠路101号西浦公寓C座0248
联系电话：010-62256266 15901208067
邮箱：sc1000@vip.163.com
网址：http://www.sskw.net

主办单位：笹川医学奖学金同学会、日中医学协会

支持单位：国家卫生健康委员会、日本财团

承办单位：笹川医学奖学金同学会西北、山东、河南、河北地区分会

2020年11月7日

会议议程

1. 会议主题

中国医学教育与住院医师规范化培训

2. 会议时间

2020年11月7日（周六）

3. 会议地点

河南鹤壁市迎宾馆三楼圆形会议室

4. 会议日程

主持人：李国栋 西安交通大学外国语学院教授（笹川16期生）

时间	主题	演讲嘉宾
13:30-14:00	签到	
14:00-14:10	致辞	奖学金领导
14:10-14:50	新冠疫情下住院医师规范化培训面临的挑战与机遇	王瑞奇 西安交通大学第一附属医院门诊部主任 梁克文 副书记 梁修强
14:50-15:30	河南科技大学住院医师规范化培训简介	赵济翔 河南科技大学第一附属医院教授（笹川8期生）
15:30-16:10	住院医师规范化培训管理经验分享	田家南 河北医科大学第二医院教授（笹川22期生）
16:10-16:50	做住院医师成长之路	李卓 陕西中医药大学第一附属医院副院长（笹川39期生）
16:50-17:30	自由交流	
18:00-20:00	晚餐	

参会人员名单

编号	姓名	性别	单位名称	职务
2	樊立	男	河北医科大学基础医学院	教授
8	赵丕刚	女	河南科技大学第一附属医院	教授
9	刘林祥	男	泰山医学院附属医院	教授
10	许庆友	男	河北医科大学中西医结合学院内科	教授
11	梅和康	女	河北医科大学基础医学院病理教研室	副教授
12	杨丹枝	女	河北师范大学外国语学院	副教授
12	李忠全	男	笹川医学奖学金同学会	秘书长
14	李增波	男	河北中西医结合疫病研究所	主任医师
14	张敬善	男	河北省疾病预防控制中心	博士
15	毕敬清	男	山东省疾病预防控制中心	教授
16	李国栋	男	西安交通大学外国语学院	副教授
18	曹学成	男	济南军区总医院普外科	主任医师
18	姜广水	男	山东大学医学院口腔医学系	教授
19	葛振豹	男	济南军区总医院骨科	教授
20	黄静	男	四川大学华西药学院	教授
20	何华	男	济宁医学院附属医院中医科	教授
22	李梅萍	女	山西省卫生厅国际交流中心	副主任护师
22	于灵芝	女	济宁市中心医院病理科	教授
22	田家南	女	河北医科大学第二医院	教授
23	杨建英	女	山西省传染病中心医院管理科	副主任护师
24	张永	男	山东省中医院肝病科	副主任医师
26	孔英	女	河北省人民医院 健康管理科	副主任护师
27	谈红	女	济南军区总医院心内科	副主任医师
27	董学军	男	空军军医大学放射医学教研室	副教授
28	张清芬	女	河北省人民医院 心血管内科	主任医师
30	陈磊	男	山东中医药大学	副教授
33	李磊	女	山东省疾病预防控制中心 预防中心 预防部	主任医师
38	陈景涛	男	山东省疾控中心	主管技师
39	李卓	女	陕西省西安医学院第一附属医院	主治医师
特邀讲座	王瑞奇	女	西安交通大学第一附属医院	副教授
论坛嘉宾	梁涛	男	河南省鹤壁市人民医院普外科	主治医师
论坛嘉宾	周富松	男	河南省鹤壁市人民医院普外科	主治医师
工作人员	吴久利	女	笹川医学奖学金同学会	
工作人员	陶英	女	笹川医学奖学金同学会	
	陈洪	女	翻译人员	



集合写真

報告:テーマは会員たちの関心を寄せられ、参加人数がとても多く、討議も活発だった。参加者も同学会の先輩後輩でとても和やかな雰囲気だった。

2020 年度笹川医学奖学金同学会 东北地区分会

笹川医学奖学金同学会办公室

地址：北京市海淀区西直门北大街草厂胡同101号西明公寓C座0248
联系电话：010-62256266 15901208067
邮箱：sc1000@vip.163.com
网址：http://www.sskw.net

主办单位：笹川医学奖学金同学会、日中医学协会
支持单位：国家卫生健康委员会、日本财团
承办单位：笹川医学奖学金同学会东北地区分会

2021年3月20日

会议议程

会议主题

中国医学教育与住院医师规范化培训

会议时间

2020年3月20日(周六)

会议地点

黑龙江会谷大厦

会议日程

主持人：

王嘉军 教授(笹川10期生) 黑龙江中医药大学 副校长

时间	主题	演讲嘉宾
13:30-14:00	签到	
14:00-14:05	致辞	高毅 理事长(笹川10期生)
14:05-14:50	住院医师规范化培训	熊红星 教授 中国医科大学附属医院第一总院
14:50-15:35	新冠肺炎疫情应对及学校健康教育	马迎春 教授(笹川13期生) 北京大学儿童青少年卫生研究所 副所长
15:35-16:20	临床住院医师规范化培训的理论与实践	董家波 教授(笹川23期生) 吉林大学中日联医院 心内科
16:20-17:05	住院医师规范化培训	卓晓阳 教授(笹川6期生) 哈尔滨市第一医院 普外科
17:30-20:00	晚餐	

参会人员名单

序号	姓名	性别	单位名称
1	张泽星	男	齐齐哈尔市第一医院
4	赵铁利	女	哈尔滨市医科大学附属第一医院
4	赵树华	男	吉林大学中日联医院
6	韩博成	男	延吉市成祥门诊部
8	李喜斌	男	黑龙江省中西医结合研究所; 黑龙江省中西医结合学会
8	李朝阳	男	哈尔滨市第一医院
9	张舒	女	黑龙江省疾病预防控制中心
9	申雅洁	女	哈尔滨市第一医院
10	赵朋	男	中国医科大学
10	王嘉军	男	黑龙江中医药大学
12	李忠奎	男	笹川医学奖学金同学会
15	傅刚	女	中国医科大学附属医院
15	许康	男	中国医科大学第一附属医院
18	徐玉波	男	哈尔滨医科大学附属第一医院
18	李玉明	女	黑龙江省妇幼保健院
20	吴龙仁	男	延边大学医院
20	熊惠兰	女	哈尔滨工程大学医院
20	曲军义	男	哈尔滨医科大学
21	张静	女	吉林大学第二附属医院
21	王雨萍	女	中国医科大学附属医院
21	申慧	女	吉林大学
22	徐莹	女	哈尔滨医科大学基础医学院
23	马国华	女	北京中医药大学东方医院
25	张丽娟	女	吉林大学第三附属医院(中日联医院)
25	李静	女	吉林大学第一医院
25	高洪波	男	吉林大学中日联医院
26	王丽娜	女	吉林大学第一医院
26	孙欣	女	吉林大学附属医院
28	刘洪英	女	吉林大学第二附属医院
31	王宁	女	辽宁中医药大学附属医院二医院神经内科
35	冯源	男	中国医科大学第一附属医院
38	郑连涛	女	辽宁中医药大学附属医院
39	李春雷	男	吉林省人民医院
特邀嘉宾	熊红星	女	中国医科大学附属医院第一教授
工作人员	熊久刚	女	同学会办公室

4 支部学術会議

4.5 華東地区支部学術交流会

開催日	2021年3月27日(土)
場所	鎮江蘇寧凱悦酒店(江蘇省鎮江市)
実施責任者	孫偉 江蘇省中医院腎内科教授(第18期生) 殷猛 上海交通大学医学院附属上海兒童医学センター教授(第27期生)
参加者	43名 本部及び上海市、江蘇省、浙江省在住の会員
テーマ	中国の医学教育とレジデントの規範化訓練
プログラム	<p>開会挨拶 趙群 笹川同学会理事長(第8期生)</p> <p>特別講演① 陳理 南京中医薬大学附属医院教育處處長 「レジデントの規範化訓練に対する管理経験」</p> <p>講演② 黄嘯 復旦大学附属腫瘍医院婦人科准教授(第25期生) 「レジデントの昨日と今日」</p> <p>講演③ 高坤 江蘇省中医院腎内科主任医師(第34期生) 「レジデントの規範化訓練について」</p> <p>講演④ 何非方 浙江大学医学院附属邵逸夫医院教授(第29期生) 「十五年間日中医学交流の実践体験」</p> <p>会員情報交流</p>
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>趙群理事長開会挨拶</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>陳理先生</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>黄嘯先生</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>高坤先生</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>何非方先生</p> </div> </div>	

2020年笹川医学奨学金同学会 华东地区分会



集合写真

報告：講義後、参加者は活発な討論をした。会員たちは、笹川医学奨学金制度の奨学生の人生経験を大切に、これからも積極的に同学会活動に参加したく、中国人民の健康福祉及び日中医学交流のために貢献したいと述べた。

2020 年度笹川医学奖学金同学会 华东地区分会

笹川医学奖学金同学会办公室

地址：北京市海淀区西直门北大街荣军路 101 号西楼
公寓 C 座 0248
联系电话：010-62256268 15901208067
邮 箱：scj000@vip.163.com
网 址：http://www.sskw.net

主办单位：笹川医学奖学金同学会、日中医学协会

支持单位：国家卫生健康委员会、日本财团

承办单位：笹川医学奖学金同学会华东地区分会

2021 年 3 月 27 日

会议议程

会议主题

中国医学教育与住院医师规范化培训

会议时间

2021 年 3 月 27 日 (周六) 14:00

会议地点

镇江苏宁凯悦酒店 5 楼沙龙 1+2 (地址：中山东路 301 号)

会议日程

主持人： 阮廷 教授 (笹川 27 期生) 笹川同学会 常务理事
上海交通大学医学院附属上海儿童医学中心 心肾外科

时间	主题	演讲嘉宾
14:00-14:15		签到
14:15-14:20	致辞	赵群 教授 笹川同学会理事长 (笹川 10 期生)
14:20-14:25	致辞	孙哲 教授 (笹川 14 期生) 笹川同学会 常务理事 笹川同学会华东地区分会 会长
14:25-15:05	住院医师规范化培训管理经验分享	陈耀 处长 南京中医药大学附属医院 教务处
15:05-15:45	某某聊住院医师的昨天和今天	董耀 副教授 (笹川 25 期生) 复旦大学附属肿瘤医院 妇科
15:45-16:25	住院医师规范化培训管理经验分享	寇坤 教授 (笹川 34 期生) 江苏省中医院 肾内科
16:25-17:05	十五年中日医学交流之实践体会	阮廷 教授 (笹川 29 期生) 笹川同学会 常务理事 上海交通大学医学院附属上海交通大学附属 6 所 肾脏病诊治中心 肾内科
17:05-17:40		自由交流
17:40-19:00		晚餐

参会人员名册

期别	姓名	性别	单位名称
2	高斌斌	女	上海慈惠联合技术学院卫生技术与护理学院
2	卢 慧	女	海军二军医大学基础部肿瘤学教研室
2	翟韵婷	女	南京医科大学第一临床医学院
3	戴慧娟	男	上海复旦大学中山医院中西医结合研究所
5	冯家怡	男	上海中医药大学的大学实践基地中心
6	侯俊超	男	上海交通大学公共卫生学院
8	福江采	男	中国药科大学药学院
10	胡 杰	男	中国药科大学
11	梅露怡	女	中国科学院上海生命科学研究院 / 上海交通大学医学院 免疫科学研究所
11	梁旭华	男	复旦大学附属华山医院 肾内科
12	赵立强	男	上海交通大学附属瑞金医院
12	廖志忠	男	笹川医学奖学金同学会
13	沈 巍	男	安徽中医药大学药学院
15	许 彪	男	中国药科大学第一附属医院
17	毛国峰	女	复旦大学医学院
18	孙 哲	男	江苏省中医院
23	董耀彬	男	复旦大学附属肿瘤医院
22	丁世升	男	上海市卫生发展研究中心
24	朱成祥	男	上海交通大学附属上海第六人民医院 肾内科
24	魏恩恩	女	上海中医药大学
25	姜 瑾	女	复旦大学附属肿瘤医院
25	冯振海	男	浙江省疾病预防控制中心
26	徐志强	男	南京中医药大学附属鼓楼医院
26	廖慧宇	女	上海市计划生育科学研究所 生殖健康研究所
26	万松明	男	南京中医药大学
26	孙海峰	男	南京中医药大学附属医院
27	陈 强	男	上海交通大学医学院附属上海儿童医学中心
27	高 斌	男	东南大学附属中大医院
28	李俊超	男	上海一流大医院仁济医院
29	胡 杰	女	第二军医大学
29	吴慧娟	女	上海交通大学附属仁济医院
29	傅彭宇	男	上海交通大学医学院附属瑞金医院 肾内科 & 肾内科教研室
30	郑 敏	女	上海公共中心
31	张 宏	男	上海市科委
31	冯建波	男	上海中医药大学
33	于金佳	女	南京中医药大学
34	唐 华	男	江苏省中医院
34	梁 宇	男	江苏省中医院
34	董晓亮	男	上海市肿瘤医院
35	姜海萍	女	上海交通大学医学院附属儿童医学中心
39	刘金荣	男	上海交通大学附属第二医院
特邀讲者	高 彦	男	南京中医药大学附属医院
工作人员	孙淑慧	女	笹川同学会办公室
工作人员	袁久利	女	笹川同学会办公室

4 支部学術会議

4.6 天津河北地区支部学術交流会

開催日	2021年3月27日(土)
場所	天津東凱悦酒店(天津市)
実施責任者	張振喜 河北省疾病予防コントロールセンター教授(第14期生) 孟召偉 天津医科大学総医院核医学教授(第30期生)
参加者	34名 本部及び天津市、河北省の笹川同学会会員
テーマ	中国における医学教育とレジデントの規範化訓練
プログラム	<p>開会挨拶 陳 怡 笹川同学会担当者</p> <p>講演① 田素斎 河北医科大学第二医院教授(第22期生) 「レジデントの規範化訓練に対する管理経験」</p> <p>講演② 劉曉強 天津医科大学総医院教授(第28期生) 「有教無類授人以漁(人に授けるに魚を以ってするは、漁を以って人に授けるに如かず)－院生指導教官から体験談」</p> <p>講演③ 孟召偉 天津医科大学総医院核医学教授(第30期生) 「核医学レジデントの規範化訓練と基地認定」</p> <p>会員情報交流</p>



田素齋先生

劉曉強先生

孟召偉先生

2020 年度笹川医学奖学金同学会 天津、河北地区分会

笹川医学奖学金同学会办公室

地址：北京市海淀区西直门北大街新康路 101 号西瑞公寓 C 座 0248
 联系电话：010-62256266 15901208067
 邮箱：sc1000@vip.163.com
 网址：http://www.sskw.net

主办单位：笹川医学奖学金同学会、日中医学协会
 支持单位：国家卫生健康委员会、日本财团
 承办单位：笹川医学奖学金同学会天津、河北分会

2021 年 3 月 27 日

会议议程

会议主题

中国医学教育与住院医师规范化培训

会议时间

2021 年 3 月 27 日 (周六)

会议地点

天津东丽悦酒店 (天津市河东区卫国道 126 号)

会议日程

主持人：孟召伟

教授 (笹川 30 期生) 笹川同学会 常务理事
 天津医科大学总医院 核医学

时间	主题	演讲嘉宾
14:00-14:15	签到	
14:15-14:20	致辞	席世考博 (笹川同学会办公室)
14:20-14:25	致辞	张福海 教授 (笹川 14 期生) 笹川同学会 常务理事
14:25-15:05	住院医师规范化培训管理经验分享	田秉海 教授 (笹川 22 期生) 河北医科大学第二医院
15:05-15:45	有数无类授人以渔 - 研究生导师的体会分享	刘建强 教授 (笹川 24 期生) 天津医科大学总医院 泌尿外科
15:45-16:25	住院医师规范化培训考核和基地认定	高百胜 教授 (笹川 30 期生) 天津医科大学总医院 核医学
16:25-17:05	自由交流	
17:30-18:30	晚餐	

参会人员名单

序号	姓名	性别	单位名称
1	韩贵斌	男	天津中医药大学一附院
1	王康泰	男	天津市环湖医院
9	肖利平	男	天津中医药大学一附院
10	许伏友	男	河北中医学药
11	杨知理	女	河北医科大学基础医学研究所
12	杨丹妮	女	河北师范大学护理学院
14	朱福波	男	河北中西医结合医院
14	张登英	男	河北医科大学第二医院
14	张福海	男	河北省肿瘤医院
15	赵 勇	男	天津市环湖医院
15	张雅静	女	天津医科大学
21	魏 群	女	南开大学口腔医院
22	田秉海	女	河北医科大学第二医院
23	武增岳	男	解放军天津市滨海新区研究所
25	张 凯	女	福建医科大学晋江学院
25	冯慧玲	女	天津市三中心医院
26	孔 燕	女	河北普仁医院
28	刘建强	男	天津医科大学总医院泌尿外科
28	梁朝刚	男	天津医科大学总医院
29	崔英群	男	天津市人民医院
29	孙文青	男	天津市人民医院
30	孟召伟	男	天津医科大学总医院
30	李朝旭	女	天津市西青医院
研究生	张雅静	女	河北医科大学第二医院
研究生	孙卫彪	女	河北医科大学第二医院
研究生	张如意	男	天津医科大学总医院
研究生	侯博妮	男	天津医科大学总医院
研究生	石婉莹	女	天津医科大学总医院
研究生	王 颖	女	天津医科大学总医院
研究生	李朝旭	女	天津医科大学总医院
研究生	董佳农	女	天津医科大学总医院
工作人员	陈 怡	女	同学会办公室

5 日中共同フォーラム

5 日中共同フォーラム

5.1 中医薬ハイエンドフォーラム

開催日	2020年10月31日(土)
場所	長富宮飯店(北京市)
実施責任者	韓晶岩 北京大学医学部中西医结合学系教授 (第9期生)
参加者	約50名 北京市周辺医師等
日本専門家	講演者 汪先恩 順天堂大学医学部客員准教授 座長 山田陽城 日中医学協会評議員、北里大学名誉教授、 特定非営利活動法人 DNDi Japan 理事長
来賓	陸燁鑫 中国国家衛生健康委員会処長 伊藤秀俊 日本国駐中国大使館一等書記官
テーマ	中医薬の医療改革における役割－COVID-19の予防治療からみた中医薬の医療 財政の節儉への効果
プログラム	開会挨拶 趙群 笹川同学会理事長(第10期生) 祝辞 陸燁鑫 中国国家衛生健康委員会処長 祝辞 伊藤秀俊 在中国日本国大使館一等書記官 講演① 汪先恩 順天堂大学医学部客員准教授 「中医薬の日本及び COVID-19 の治療における役割」 講演② 楊栄臣 中国国家中医薬博物館館長 「中医薬の継承とイノベーション」 講演③ 劉清泉 首都医科大学附属北京中医医院院長・教授 「中医薬による COVID-19 の予防治療と医療経済学からみた役割」 講演④ 韓晶岩 北京大学医学部中西医结合学系教授 (第9期笹川生) 「中医薬の難治疾患の治療における作用機序と医療費抑制の効果」



伊藤秀俊 在中国日本国大使館一等書記官 挨拶
オンライン画面 左上:山田陽城先生(司会) 右上:汪先恩先生(日本側演者)



会場様子



集合写真

報告:本フォーラムでは、日本側はオンラインにより参加し、山田陽城先生が司会を務め、汪先恩順天堂大学医学部客員准教授が日本における中医薬の役割について講演された。中国側は3名の講演者により、中医薬を用いた武漢におけるCOVID-19の治療、及び中医薬の難治疾患の治療における作用機序とともに、中医薬の医療費を抑える効果について述べられた。講演終了後は、演者と参加者、参加者同士で活発な質疑応答・意見交換が行われ、充実したフォーラムとなった。近年、中国では医療費が上昇しており、医療改革の中でも医療費抑制は重点課題の一つとなっている。本フォーラムが中国の医療衛生政策への提言に繋がることを期待される。



2020年笹川医学奖学金同学会 高端论坛

笹川医学奖学金同学会办公室

地址：北京市海淀区西直门北大街联发路101号西直门公寓C座U248
联系电话：010-62256266 15901208067
邮箱：sc1000@vip.163.com
网址：http://www.sskw.net

主办单位：笹川医学奖学金同学会 日中医学协会
支持单位：国家卫生健康委员会 日本财团
承办单位：笹川医学奖学金北京、天津同学会

2020年10月31日

会议议程

会议主题

中医药在医疗改革中的作用

——从 COVID-19 的防治，看中医药在节俭医疗财政方面的作用

会议时间

2020年10月31日（周六）

会议地点

北京长富宫酒店（北京市朝阳区建国门外大街26号）
月季+茉莉厅（二楼）

会议日程

主持人：

韩磊岩 北京大学医学部中西医结合学系教授（笹川9期生）
山田阳城 一般財団法人北畑環境科学センター理事長 北畑大学名誉教授

时间	主题	演讲嘉宾
13:30-14:00	注册	
14:00-14:05	致辞	赵鹏理事长（笹川10期生）
14:05-14:10	致辞	国家卫生健康委国际交流中心副主任李学军
14:10-14:15	致辞	伊藤典俊（日本驻华总领事）
14:15-14:55	中医药在医疗改革中的作用	韩磊岩 国家中医药管理局 局长
14:55-15:45	中医药在日本及美国治疗 COVID-19 方面发挥的作用	汪艳春 南开大学医学部 客座教授
15:45-16:25	中医药在防治 COVID-19 和节俭医疗财政方面的作用	刘清梅 首都医科大学北京中医医院 院长 教授
16:25-17:05	中医药在重大疫病防治中发挥的作用，及在节俭医疗财政方面的作用	韩磊岩 北京大学医学部中西医结合学系 教授（笹川9期生）
17:05-17:30	自由交流	韩磊岩 教授
17:10-17:30	自由交流	
18:00-20:00	晚餐	

参会人员名单

序号	姓名	性别	单位名称	职称/职务
2	王静波	女	中日友好医院耳鼻喉科	主任医师
4	李学军	男	国家卫生健康委国际交流中心	副主任
4	李学军	男	首都医科大学基础医学院基础医学系	主任教授
4	李学军	男	首都医科大学基础医学院基础医学系	教授
7	李学军	男	清华大学医学院	办公室主任
9	李学军	男	北京中医药大学基础医学院	教授
10	李学军	男	中国医科大学	教授
10	李学军	女	北京第六医院（中日友好）	主任教授
10	李学军	男	北京大学医学部基础医学系	教授
10	李学军	男	北京中医药大学基础医学院	主任教授
12	李学军	男	笹川医学奖学金同学会	秘书长
15	李学军	女	北京中医药大学社区卫生服务研究中心	主任教授
15	李学军	男	中国疾病预防控制中心	主任
15	李学军	女	天津医科大学基础医学院基础医学系	教授 副教授
16	李学军	男	中国疾病预防控制中心	教授
16	李学军	男	首都医科大学基础医学院基础医学系	主任教授
17	李学军	女	北京医院（中日友好）	副主任
17	李学军	男	中国疾病预防控制中心	主任教授
18	李学军	男	中国疾病预防控制中心	教授
18	李学军	男	中国疾病预防控制中心	教授
19	李学军	女	首都医科大学基础医学院基础医学系	主任教授
19	李学军	女	北京大学的医学部	教授
20	李学军	男	清华大学基础医学院基础医学系	主任教授
21	李学军	女	天津医科大学基础医学院基础医学系	主任教授
21	李学军	女	首都医科大学基础医学院基础医学系	主任教授
22	李学军	男	中国疾病预防控制中心	主任教授
23	李学军	女	中国疾病预防控制中心	副主任教授
24	李学军	女	北京中医药大学基础医学系	教授
24	李学军	男	首都医科大学基础医学院基础医学系	主任教授
26	李学军	女	首都医科大学基础医学院基础医学系	主任教授
27	李学军	男	首都医科大学基础医学院基础医学系	主任教授
28	李学军	男	天津医科大学基础医学院基础医学系	主任教授
33	李学军	男	NIC 中国疾病预防控制中心	副主任
34	李学军	男	中国疾病预防控制中心	主任教授
41	李学军	男	首都医科大学基础医学院基础医学系	主任教授
特邀嘉宾	汪艳春	女	南开大学基础医学系	教授
特邀嘉宾	刘清梅	女	首都医科大学基础医学院基础医学系	主任教授
特邀嘉宾	李学军	女	北京市中医管理局	主任教授
特邀嘉宾	王学军	男	中国疾病预防控制中心	主任教授
工作人员	李学军	女	首都医科大学基础医学院基础医学系	主任教授
工作人员	李学军	女	首都医科大学基础医学院基础医学系	主任教授
工作人员	李学军	女	首都医科大学基础医学院基础医学系	主任教授
工作人员	李学军	女	首都医科大学基础医学院基础医学系	主任教授
工作人员	李学军	女	首都医科大学基础医学院基础医学系	主任教授
工作人员	李学军	女	首都医科大学基础医学院基础医学系	主任教授

日方特邀嘉宾

序号	姓名	性别	单位名称	职称/职务
特邀嘉宾	汪艳春	女	南开大学基础医学系	主任教授
特邀嘉宾	刘清梅	女	首都医科大学基础医学院基础医学系	主任教授
特邀嘉宾	李学军	女	北京市中医管理局	主任教授
特邀嘉宾	王学军	男	中国疾病预防控制中心	主任教授

6 広報活動

笹川医学奖学金同学会

▶ **2020** 年特刊

目录

1 抗疫报道 / 1

大医精诚，战疫有方——第 34 期 高坤 / 1
人生杂感——第 38 期 李文雅 / 3

2 国家卫生健康委员会办公厅关于开展 2021 年第 44 期中日笹川医学奖学金项目研究员选拔工作的通知 / 4

3 地区分会 / 6

2020 年笹川医学奖学金同学会西南地区学术交流会 / 6
2020 年笹川医学奖学金同学会华南地区学术交流会 / 7
2020 年笹川医学奖学金同学会西北、山东、河南、河北地区学术交流会 / 8
2020 年笹川医学奖学金同学会高峰论坛 / 9

4 基层医疗支援 / 10

笹川同学会基层医疗支援活动——新疆自治区和丰县高血压扶贫活动 / 10
笹川同学会基层医疗支援活动——四川雅安职业技术学院附属医院 / 11

5 学业有成 / 12

第五期中日笹川医学奖学金项目成果报道 / 12

6 我与笹川 / 14

笹川医学奖学金与我——第 40 期 许文成 / 14
笹川医学奖学金与我——第 41 期 赵申 / 15
难忘的日本爱知行——第 23 期 / 第 41 期 马迎华 / 15
我与笹川医学奖学金结缘——第 40 期 郑卫青 / 17
感恩笹川，圆梦之旅——第 40 期 徐妍妍 / 18
笹川奖学金开启了我人生的另一道门——第 40 期 张顺 / 19

7 培训 / 20

腹腔镜实用技术培训班（中南大学湘雅二院） / 20
腹腔镜实用技术培训班（吉林大学中日联谊医院） / 20
睡眠呼吸疾病培训班（新疆维吾尔自治区人民医院） / 20

“瘟如风！疫如火！灾害无情，人间有爱！筐川同学会正式发起募捐活动，呼吁各位同学奉真情、献大爱！与全国人民手连手！肩并肩！共同抗击新冠肺炎！”

2020年2月5日，同学会在各地区筐川生群内发起了倡议，截止到2月9日募捐结束，共募得款项接近三十万人民币，并立刻全部捐给了华中科技大学同济医学院附属协和医院（院长胡豫18期筐川生）。用于购买防护物资以保护奋战在一线的医护人员。

2020年5月筐川同学会代表同学们向日本财团及日中医学协会捐助了口罩。

2020年有来自广东、福建、陕西、浙江、江苏、辽宁等地的筐川生们作为当地医疗组的领队或成员驰援武汉，如陈亚冈（4期）浙江医科大学附属第一医院、李飞（20期）空军军医大学第一附属医院、陈晓阳（29期）福建医科大学附属第二医院、方苓（32期生）广东省疾病预防控制中心、高坤（34期）江苏省中医院、李文雅（38期）中国医科大学附属第一医院、刘金梁（39期）浙江大学附属医院第二医院等。肖宁（20期）



日本财团收到同学会捐赠的口罩

在国内疫情稳定后作为援外教授前往意大利。还有很多同学驻守在本地的发热门诊等抗击疫情的最前线，把守一方平安。

众志成城，万众一心，疫情期间虽然艰难，但人心的集结给我们带来温暖，使我们更加团结。防控疫情狙击战，我们必将取得最终胜利。

大医精诚，战疫有方

——第34期 高坤（江苏省中医院肾内科）

2020年是特殊的一年，新冠病毒肆虐全球，是近百年来人类遭遇的最严重的全球性大流行病，深刻影响世界政治经济和社会生活，人类生命健康安全受到重大威胁。在这场战役中，中医药参与面之广、介入度之深、受关注程度之高，是新中国成立以来前所未有，所取得的显著效果也是举世瞩目的。

1. 中医药抗疫历史悠久

我国历史上历次重大疫情的救治证明中医学是传染病防治中的宝贵资源，在这场抗击新冠病毒的战

疫中，中医药站在了最前线，成为抗击疫情的利器。强化中西医结合、中医深度介入、全覆盖诊疗过程，成为这次医疗救治的鲜明特点。通过中医药的介入降低了轻症和普通型病人向重型的转化，降低了重型向危重型的转化，在重型和危重型病人的治疗和康复中发挥了重要作用。

2. 中医人战疫有方

江苏省先后选派了440名中医医务人员支援湖北抗疫一线，独立组建了75人的国家中医医疗队江苏



队，在大年初一的第一批江苏省援湖北医疗队中就有我们江苏省中医院医疗队的身影。我作为第五批国家中医医疗队江苏队队长，带队赴武汉江夏方舱医院工作。江夏方舱医院是唯一一所全部由中医接管的方舱医院。在江夏方舱医院，我们坚持中医药特色优势，药术并举、精准救治，及时研究制定“1+4+N”中西医结合综合治疗方案，中医药覆盖患者救治全过程。中医辨证施治，在宣肺排毒汤的基础上辨证加减，做到一人一方，根据是否有咳嗽、发热、焦虑失眠等不同症状，合并发热的配以1号柴胡桂枝汤，咳嗽的是2号止嗽散，3号是六君子汤，4号是逍遥散+酸枣仁汤。省中援鄂医疗队带来了荆防败毒散颗粒剂、上感

颗粒、羌活胜湿颗粒、麻杏石甘颗粒等中医药特色制剂，提高了疗效。在内服中药的同时，太极、八段锦等康复运动疗法被运用于方舱，以调整心态、疏通经络、调节气血，护理部充分发挥了中医特色外治疗法，如耳穴压豆、穴位贴敷、刮痧等。在有限的条件下，部分患者还接受了针灸治疗，改善了许多不适症状。在方舱医院充分体现了中医药整体观和辨证论治的特色优势。

3. 青年人是抗疫的主力军

我们第5批国家中医医疗队的31名队员，除了我和副队长是70后的，其他均是80后和90后的年轻医护人员，高强度的工作，高风险的感染，这是与患者长时候接触的我们所面临的巨大挑战，但我们医护同心、医患同心，一直坚守在抗击疫情第一线，咬着牙坚持了下来。在没有硝烟的战场与病魔较量、同时间赛跑。此次抗疫年轻人是主力军，经受住了考验，体现了青年人的责任与担当。

4. 中医方舱，战果丰硕

江夏方舱543张病床26天共收治了564例轻症患者，治愈出院394。在这564例患者中，轻症约71%，普通型29%。患者入院时约30%的患者存在乏力、气短的症状；约40%的患者有咳嗽症状。经治疗后，CT影像显著改善，临床症状明显缓解。实现了零死亡、零转重、零复阳的目标，医护人员零感染。

中西医结合、中西药并用，是这次疫情防控的一大特点，也是中医药传承精华、守正创新的生动实践。江苏中医人见证了湖北武汉从凛冬走向春暖花开，用实际行动描绘着中医人大医精诚、大爱无疆的底色，也见证着古老的中医药在抗疫中焕发出新的生命力，熠熠生辉。

人生杂感

——第38期 李文雅（中国医科大学附属第一医院）

1 贪生怕死

贪生怕死，人之常情。

接到前往武汉前线的紧急调令，我估计很多人脑海中都闪现过“万一感染了怎么办……”，至少我想过，但又不敢多想。我不是什么英雄，只是一个努力去忠于自己职业的普通人。跟懵懂的女儿拥抱告别时，说实话，很害怕那是最后一个拥抱，所以很用力地抱了抱，想让她记住这个拥抱不一样……还好，一切匆匆然，时间紧迫，拯救了关上家门后才流出的眼泪和复杂的心情。

扪心自问，我对死亡的恐惧似乎没有那么大，但与家人告别、与女儿拥抱告别的那一瞬间，突然领悟到，“怕死”的最主要的原因正是“贪生”！因为心有所念，心有所恋，有亲情、温情羁绊，世间纠缠，才会如此恐惧死亡。

有人说，死亡有三个阶段：心脏停止跳动代表着生理上的死亡；葬礼的结束意味着从社会上死亡；而世界上最后一个人将其遗忘，谓之最后的死亡。

深以为然！

2 关于幸福

当前疫情裹足，平日里的杂事纷扰减少很多，内心清静之后，发现可以让自己幸福的东西颇多。

被层层隔离服捂得汗流浹背，两层口罩、护目镜、面屏遮掩呼吸、视物十分困难，然而一旦脱掉所有束缚，长舒一口气时，既感到莫名的幸福。漫漫长夜后，清晨下班候车，温暖的阳光，早春的和风，树上鸟鸣，顿时心情雀跃。

一五六岁男孩，不知父母双亡，在病房内懂事而自立，闻之，悲痛难耐，原来单单是活着就是如此的幸福！

平日里，这些东西挥之即来，貌似取之不竭，所以我们选择熟视无睹，也很难去珍惜，而只有在某个特定的时间、特定的环境下，就像这次疫情，悄无声息，把生活的繁复外衣冲刷地一干二净，显露了它本尊简单的模样，我们才能再次感受到日复一日般平凡中包含的“谜之珍贵”。希望在疫情潮水退却后，这种感动、感受成为我们的财富，也成为我们的伤疤，不被忘却，时常在心中低声鸣起。

3 念念不忘，必有回响

日常跑步途中有一座不起眼的小寺庙，门前有壮树一株，每次途径，都慢下脚步，轻拍两下，权当与旧友打招呼。一日，再次途径寺庙，正要像往常一样击树而行，突然听寺内钟声响起。诧异间，中年僧人出，说道：“我注意到你每次跑到寺前都驻足击树，似有所托，所以今日特意击钟两声，以为回响。”闻之，心神澄澈，感动不已。

李叔同曰：念念不忘，必有回响。这话，让正在奔波、追逐的人听了，幻化很多希望，

脚下生出分外力量；让历经坎坷终有所获的人听了，深以为然，内心安和慰藉。当然穷究努力仍未得到“回响”的也大有人在，是“念念”未够，还是天意所然？其实能够做到“不忘”，本身就包含了坚持和力量，已经是人生不可多得的历程了，又怎敢奢望老天偏爱，次次“回响”！

想到这，喘息已足，沿着旧路继续奔跑……



国家卫生健康委员会办公厅关于开展2021年第44期中日笹川医学奖学金项目研究员选拔工作的通知

根据国家卫生健康委员会与日本财团、日中医学协会于2017年的《中日笹川医学合作项目协议书》，中日笹川医学奖学金项目现开展2021年度第44期人员选派工作，项目将资助符合条件的申请者赴日开展共同研究或攻读博士学位。现将选派事宜通知如下：

一、选拔范围

(一) 赴日开展共同研究。

项目将选派在相关专业领域有深厚研究功底，并取得一定研究成果的人才，资助其赴日本的大学、医院及研究所等，与日本研究人员或研究机构共同开展研究活动。申请人员须为以下单位的正式工作人员：

- (一) 各省（区、市）卫生健康委员会及直属的医疗、科研、预防、保健等单位；
 - (二) 各直辖市的区级医疗卫生机构；
 - (三) 地市级医疗、科研、预防、保健等单位；
 - (四) 高等院校、医学专科学校（医学、药学及日语专业）；
 - (五) 国家卫生健康委员会的直属和联系单位；
 - (六) 部队有关单位；
 - (七) 有关部、委、局直属的医药卫生机构；
 - (八) 合资、民营的三甲医院及其附属科研机构；
 - (九) 国家市场监督管理总局直属的医药卫生机构
- (二) 攻读博士学位。

项目将选派年轻研究员赴日本的大学、医院、研究所等开展研究，并取得日本博士学位。申请人员须为相关单位的正式工作人员（要求同上）。

二、被推荐人员资格条件

共同研究型：

(一) 赴日开展共同研究

1. 1972年4月1日以后出生，特别优秀者年龄可适当放宽至1967年4月1日以后出生人员（学科带头人、长江学者、国家级科技成果奖二等奖以上获得者、近5年发表论文的影响因子累计达10分以上或单篇论文影响因子在5分以上者，同等条件下可优先录取）。

2. 职称：教授以及特别优秀的副教授、讲师（国家级科技成果奖二等奖以上获得者、国务院杰出青年称号获得者、近5年内发表论文的影响因子累计达10分以上、以第一作者或通讯作者身份发表论文的影响因子在5分以上者等）。

3. 拥有专业论文、论著、科研成果等，报名时提交科研成果（英语论文清单包含作者姓名、题目、学术刊物名称、卷/号/页数等，并另附各自的影响因子、引文索引等清单，拥有专业论文、论著、科研成果等）。

4. 英语或日语可与合作伙伴顺畅交流和沟通，并具备发表英文论文水平。

5. 研究目的明确，能顺利开展研究活动，愿为提高中国医疗水平作出贡献。

6. 正在或将要与日方开展共同研究者，报名时取得日方接收单位（合作者）的同意函。

7. 所在单位同意派出。

攻读博士学位型：

(一) 1982年4月1日以后出生。

(二) 中国教育部承认的本科毕业生、硕士生及在读博士生；在日本的中国籍研究者（以学成回国为前提条件）。

(三) 报名时能提交科研成果（英语论文清单：作者姓名、题目、学术刊物名称、卷/号/页数等，并另附各自的影响因子、引文索引等清单。）

(四) 英语IELTS6.0、TOEFL iBT80 (TOEFL PBT550) 以上或日语能力考试(JLPT) N2级以上者，同时满足以上两个条件者优先选拔。

(五) 有赴日本研究的愿望，研究目的明确，能顺利开展研究活动，愿为提高中国医疗水平做出贡献。

(六) 报名时已取得日方指导老师的同意接收函。

三、派遣时间

(一) 开展共同研究：6个月（最短3个月）

(二) 攻读博士学位型：2-4年

四、费用

(一) 赴日开展共同研究型。

在日期间的生活费和住宿费(20万日元/月)及科研费(10万日元/月,提供给接收单位)由项目承担;往返日本国际旅费、海外旅行伤害保险等费用由派出单位承担。

(二) 攻读博士学位。

在日期间前2年的生活费和住宿费(10万日元/月)及学费(上限为70万日元/年)由项目承担;面试所产生差旅费、出国前的语言培训费(含住宿和交通)以及往返日本的国际旅费、海外旅行伤害保险等由派出单位承担。

五、其他要求

(一) 优先推荐省部委医学共建院校、国家临床重点专科建设项目所在单位人员,承担或参与重点项目的学科带头人、业务骨干,有潜力成为各个学科领军人物的中青年专家。

(二) 优先领域:心血管疾病、再生医学、临床检验、儿科、病理、麻醉、产科、消化道肿瘤、脑血管、院内感染。

(三) 申请人应当符合所在单位报考在职学历教育和访问学者的有关规定。

(四) 应当充分考虑被推荐人员所在科室的科研和工作条件及其回国后的工作安排,保证申请人在完成学习任务后能按期回国工作。

(五) 申请人的研究课题需事先通过上级主管单位生物安全审核。

(六) 被录取后,无特殊情况不可放弃。

六、选拔程序

(一) 赴日开展共同研究。

1. 由项目办公室审核申报者的申报材料是否齐全。
2. 由项目专家评审委员会对申报材料进行专业评

审并最终确定20名人选。

3. 申请人可根据工作安排,在2022年4月1日后,自行安排赴日时间。为参加日方为研究员举办的欢迎会和交流会,2022年的9月份申请人须留在日本成果发表会。

(二) 攻读博士学位型:

1. 由项目办公室审核申报者的申报材料是否齐全。
2. 由项目专家评审委员会对申请人进行面试(专业和外语),最终确定10名人选。
3. 于2022年4月初赴日。

七、申请材料填写及报送要求

为确保选拔录取工作进行顺利,请各省级卫生健康委及时将本通知发给各单位申请人。申请人收到通知后,可自行通过各种渠道了解适合本人的研究专业,联系在日本的研究单位,并取得导师或合作者的初步同意接收函(格式参照附件)。

收到接收函后,按照申请须知相关内容,填写后附的推荐表和申请书,并准备申请所需的相关材料,所有材料一式两份寄至笹川医学奖学金项目办公室。申请攻读博士人员请于2021年8月31日前提交材料,申请赴日开展共同研究人员请于2021年9月30日前提交材料,并同步将申请书的电子版及所有相关材料扫描件发送邮件至sc1000@vip.163.com。申请书、推荐表和申请须知电子版请从www.sskw.net下载。

申请材料逾期未报或缺项、少项、不全者不予评审。

联系人:笹川医学奖学金项目办公室 吴老师

电话:010-62256266; 15901208067

传真:010-62256266

邮件:sc1000@vip.163.com

网址:www.sskw.net

地址:北京市西直门北大街联慧路101号西晴公寓C座0248室

邮编:100082

2020年笹川医学奖学金同学会 西南地区学术交流会

西南地区分会学术交流会于8月29日（周六）在中国贵州省贵阳市隆重召开，贵州省、四川省、云南省、重庆市的笹川奖学金研究员从第2期到第41期三十多位同学会会员们汇聚一堂，亲切交流，也加深了研究员们的友谊。

本次会议由笹川医学奖学金同学会、日中医学协会主办，笹川医学奖学金同学会西南地区分会承办，获得了日本财团的大力支持。来自四川成都和泸州地区以及云南昆明和贵州贵阳地区的笹川同学们共聚一堂，就当下国内医学高等教育及医学生规范化培训以及2020年新冠肺炎疫情的防控等内容开展了热烈的交流和讨论。会议特别邀请同学会理事长赵群（笹川10期生）、副理事长许顺（笹川16期生）和昆明医科大学李松校长（笹川8期生）参会，共三十多位归国笹川生参加了本次会议。

会议由笹川医学奖学金西南地区同学会负责人刘爱民常务理事（笹川8期生）主持，笹川医学奖学金同学会赵群理事长发表开场致辞。

随后由昆明医科大学校长李松做专题报告，题目为《中国医学教育现状及课题》。李松校长向各位笹川同学介绍了我国医学生教育取得的一些进步和面临的问题和挑战，并结合本次新冠疫情对我国医学教育提出了改进的思考和建议。来自重庆第三军医大学第

一附属医院的熊宇教授（笹川34期生）就《综合医院口腔专业住院医师培训实施体会》进行了交流，详细介绍了重庆地区和所在医院开展的口腔住院医师培训的状况、效果和存在的问题，会议讨论热烈，取得了良好的效果。

2020年的话题离不开新冠肺炎疫情，来自四川大学华西公共卫生学院流行病与卫生统计学系的栾荣生教授（笹川2期生）就《新冠肺炎疫情及防控对策》与各位同学进行了交流，栾教授作为四川省新冠肺炎疫情防控小组的副组长详细介绍了这次新冠肺炎疫情的国内和四川省防控情况，解答了大家的一些疑问，进一步探讨和普及了新冠肺炎的防控措施和知识，使大家受益匪浅，会场气氛十分热烈。

四川大学华西医院的皮肤科冉玉平教授（笹川4期生）多年来一直热心同学会的各项活动，这次也就《（皮肤）病毒、真菌以及寄生虫感染的影像学诊断》进行了会议交流，一幅幅清晰的皮肤病（病原体）影像学诊断图片绚丽多彩和精彩的演讲相得益彰。

本次同学会会议在热烈的讨论气氛中顺利结束，医改大潮必定越来越蓬勃发展。短短一年间已经爆发出众多新生力量与格局。无论经历、年龄，只要抱着一颗不断学习的心，笹川生必定能在社会医改大潮发展中成为中流砥柱。



笹川西南地区分会合影

2020年笹川医学奖学金同学会 华南地区学术交流会



笹川华南地区会议合影

9月5日（周六）在广东省广州市召开了粤桂湘闽赣琼地区分会学术交流会。

就当下分级诊疗趋势，结合时代发展以及黑天鹅事件，开展了热烈的讨论。本次会议参会的人员包括来自广东、广西、海南、福建、江西、湖南多地共四十多位笹川生。

会议由笹川医学奖学金秘书长李忠金先生（笹川12期生）进行开场致辞。广东同学会负责人王甲东先生（笹川1期生）主持会议。

随后由外邀嘉宾李天石教授做专题报告，题目为《多点执业之路在何方？》。李天石老师来自深圳北京大学医院。目前多点执业是非常热门，很多医生从体制内跳出来开诊所。但她选择了一条更为辛苦的道路。在公立医院既执业，同时开办个人诊所。两年多来，公立医院任务完成的不错同时个人诊所也稳步发展。其实并不是说目前还在公立医院工作就一定办不到自己的诊所。合理利用资源，安排时间，团队合作，还是可以有很不错的效果。

来自海南的笹川生吴忠老师（笹川22期生），做了《海南自贸港建设新政下的分级诊疗初探》。近些年，越来越多的中国客户到海外进行求医、健康管

理、医疗美容等项目。随着海南自贸港政策的放开，超级医院的落成、团队入驻。国人在海南能找到更多适合自己的高端医疗、健康管理、医疗美容项目。由于海南自贸港有不错的税收优惠政策，从个人而言付出的费用会比其他省份可能低，同时能体验到国外先进的一些治疗手段或者药物。从医生的角度而言，收入也因此会有所增加。而且海南得天独厚的地理位置，让人在获得更好更具有性价比的医疗体验的同时，也能享受到大自然的风光。心情是健康的关键因素，无论对患者还是医护而言。

随后，笹川生丘勇超先生（笹川5期生）做了《分级诊疗中的民营医疗——我的一点体会》的演讲。木棉花医生创建于2018年。木棉花医生集团创造了一个又一个佳绩。在众多的医生集团中，首年盈利的本就少之又少，能迅速扩张并开办分院的更是颇为少见。2019年月子中心开业，在深圳、北京也开办了诊所。木棉花医生的发展速度是非常惊人的，尤其在黑天鹅事件的阴影下，依然保持着十足的态势。木棉花医生善于利用互联网的力量，在各平台经营粉丝群，在各平台进行副产品的销售。疫情之下，在诊所经历了停业的状态下，副产品的销售却一路飙升。木棉花医疗在逆境之下的迅猛发展，给在座的各位老师都带来新的思考。

本次同学会会议在热烈的讨论气氛中顺利结束，多点执业、分级诊疗、后疫情时代、互联网+这些关键词，在同学们交流中频繁出现。每个人都在自己的专业领域内进行了激烈的思维碰撞。一年时间过去，我们经历了时代变迁、格局变化，有起有落。笹川学子，乘风破浪会有时，直挂云帆济沧海，后会有期！

2020年笹川医学奖学金同学会西北、山东、河南、河北地区学术交流会



笹川西北地区分会合影

11月7日下午，2020中日笹川医学奖学金项目学术交流会在河南省鹤壁市迎宾馆举行，来自西北地区及山东、河南、河北等地的笹川生，30余人出席会议。会议由西安交大外国语学院李国栋副教授（笹川16期生）主持，笹川生同学会秘书长李忠金（笹川12期生）出席会议并致辞。

此次会议的主题为“住院医师规范化培训”，会议特邀西安交大第一附属医院门诊部主任王瑞君，河南科技大学第一附属医院赵杰刚教授，河北医科大学第二医院田素斋教授做专题报告。会议还邀请第20期笹川生黄静教授做关于“婴儿湿疹与桂花”的产品开发相关方面的讲座。与会人员就住院医师规范化培训

存在的问题展开讨论，交流经验。

一、会议主题符合国家医疗卫生改革的大方向，具有一定的指导意义。

二、发言嘉宾准备充分，内容详实丰富，交流效果好。

三、由于疫情影响，国内大部分会议都临时取消，或改为线上进行。这次会议能顺利如期在线下进行，实属不易。与会人员对会议的安排和组织，给予很高评价，大家一致认为笹川生同学会的工作，扎实到位，富有成效，也特别感谢日方的大力支持。

四、会议讨论环节，大家积极踊跃发言，场面非常热烈。



赵杰刚教授（笹川8期生）在演讲中



田素斋教授（笹川22期生）在演讲中